

安全データシート

改訂日:2023年12月18日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	1,3-ブタンジオール
推奨用途	試験研究用
会社名	米山薬品工業株式会社
住所	大阪市中央区道修町2丁目3番11号
電話番号	(06)6231-3555(大阪・本社) (03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田) (052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
整理番号	FC0433

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類	眼に対する重篤な損傷/刺激性:区分2B
健康に対する有害性	
GHSラベル要素	
絵表示又はシンボル	なし
注意喚起語	警告
危険有害性情報	眼刺激
注意書き	【安全対策】 取扱い後は手や顔をよく洗うこと。 【応急措置】 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合は医師の診断/手当てを受けること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別	化学物質
化学名又は一般名	1,3-ブタンジオール
慣用名又は別名	1,3-ブチレングリコール
化学式	$\text{CH}_2(\text{OH})\text{CH}_2\text{CH}(\text{OH})\text{CH}_3$
化学物質を特定できる一般的な番号	CAS RN 107-88-0
濃度又は濃度範囲	98%以上
官報公示整理番号(化審法・安衛法)	(2)-235
その他	HSコード:2905.39

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
皮膚に付着した場合	直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。 多量の水と石鹸で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師の診断を受けること。
飲込んだ場合	口をすすぐこと。 直ちに医師の診断を受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	水噴霧、粉末消火薬剤、アルコール耐性泡消火薬剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	加熱により容器が爆発するおそれがある。 火災によって刺激性、毒性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立入りを禁止する。 風上に留まる。
-----------------------	---

環境に対する注意事項	低地から離れる。 河川等へ排出され環境への影響を起こさないように注意する。 環境中に放出してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	危険でなければ漏れを止める。 乾燥土、砂や不燃材料で吸収し密閉できる空容器に回収する。
二次災害の防止策	すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。 取扱いについては、局所排気装置または全体換気装置を使用する。
安全取扱い注意事項	屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。 ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。 吸入又は飲み込まないこと。 皮膚、眼との接触を避けること。 裸火、熱、湿気 取扱い後は手や顔をよく洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
接触回避 衛生対策	
保管	
安全な保管条件	保管場所は屋根を不燃材料で作るとともに、金属板その他の軽量な不燃材料でふき、かつ天井を設けないこと。 保管場所の床は、床面に水が浸入し、又は浸透しない構造とすること。 保管場所の床は、危険物が浸透しない構造とするとともに、適切な傾斜をつけ、かつ、適切なためますを設けること。 保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。 容器を密閉して涼しく換気の良い場所で施錠して保管する。 消防法で規定されている容器を使用する。
安全な容器包装材料	

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度等	
管理濃度	未設定
日本産業衛生学会	未設定
ACGIH	未設定
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
保護具	
呼吸用保護具	有機ガス用フィルター付マスクを着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
眼、顔面の保護具	適切な保護眼鏡/顔面シールド眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	粘稠な液体
色	無色
臭い	無臭
融点/凝固点	<-50℃
沸点又は初留点及び沸騰範囲	207.5℃
可燃性	可燃性
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	(下限) 1.9%
引火点	121℃
自然発火点	394℃
分解温度	情報なし
pH	情報なし
動粘性率	96cSt (25℃)
溶解度	水、エタノール、アセトンには任意の割合で溶解する。
n-オクタノール/水分配係数	情報なし
蒸気圧	8 Pa (20℃)
密度及び/又は相対密度(水=1)	1.006 (20℃)
相対ガス密度(空気=1)	3.2
粒子特性	情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性
化学的安定性
危険有害反応可能性
避けるべき条件
混触危険物質
危険有害な分解生成物

情報なし
通常取扱状態では安定。吸湿性がある。
情報なし
熱, 湿気
酸化剤, 酸塩化物, 酸無水物, クロロホルム, 還元剤
一酸化炭素, 二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性

経口-ラット LD₅₀ 18610mg/kg
経口-マウス LD₅₀ 12980mg/kg
経口-モルモット LD₅₀ 11g/kg

皮膚腐食性/刺激性
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
呼吸器感作性又は皮膚感作性
生殖細胞変異原性
発がん性
生殖毒性
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)
誤えん有害性

ラビット 500mg/24H MILD
ラビット 500mg/24H MILD
情報なし
情報なし
情報なし
情報なし
情報なし
情報なし
情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性

短期(急性): 情報なし
長期(慢性): 情報なし

残留性・分解性
生体蓄積性
土壤中の移動性
オゾン層への有害性

良分解性
情報なし
情報なし
当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意

化学品, 汚染容器及び包装の安全でかつ
環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに
関する情報

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。
廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。
空容器の処理を依頼する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国連番号

該当しない

品名(国連輸送名)

—

国連分類

—

副次危険性

—

容器等級

—

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

食品や飼料と一緒に輸送してはならない。
輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
重量物を上積みしない。

国内規制がある場合の規制情報

陸上輸送

消防法の規制に従う。

海上輸送

情報なし

航空輸送

情報なし

応急措置指針番号

—

15. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR法)

該当しない

毒物及び劇物取締法

該当しない

労働安全衛生法

該当しない

消防法

第4類引火性液体第3石油類水溶性液体

海洋汚染防止法

有害液体物質(Z類)

16. その他の情報

参考文献

NITE-CHIRP(製品評価技術基盤機構HP)
17432の化学商品(化学工業日報社)
国際化学物質安全性カード(国立医薬品食品衛生研究所HP)
The Sigma-Aldrich Library of REGULATORY and Safety Data
The Sigma-Aldrich Library of Chemical Safety Data Edition II
Merck Index 14th.

化学品安全管理データブック(化学工業日報社)
産業中毒便覧(医歯薬出版)

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。